

## ズーム ZOOMで2学期終園式

保護者会の支援により年中や年少の保育室にも液晶プロジェクターが設置できましたので、ズームで終園式を実施することができました。

コロナの緊急事態宣言下で2学期がスタートしましたが、本日、無事に2学期の終園式を迎えることができました。大変、嬉しく思っています。

筑女まつりや運動会、遠足、年中・年長の発表会などの園行事を実施しました。コロナ禍のため、色々と制限のある中での開催でしたが、皆様方のご理解とご協力により実施することができました。誠にありがとうございました。また、保護者会には、週の初めの「ピカピカ大作戦」での坂道等の清掃をしていただき、ありがとうございました。大変、助かっています。

## 《年長》 劇の発表会

12月11日(土)の《年長》劇の発表会を参観いただき、ありがとうございました。

年長の発表会のねらいは、

- ◎ 物語の内容や登場人物の気持ちが分かり、自信を持って自分の役を演じること。
- ◎ 劇づくりを楽しみながら、クラス皆で一つの物語を作り上げた達成感を味わうこと。

の2点でしたが、子ども達の活動している姿から、どちらのねらいも達成できたと思います。

具体的には、どのクラスも、遊戯室のフロアとステージを効果的に使って、ダイナミックに演じていました。また、パート練習を繰り返して、セリフや動きを練り直したり、小道具などを作り替えたりしながら、登場人物の心情に迫る演技をすることができていました。

子ども達が演じた役は、物語を構成する上で、どれも大切な役となります。どの役が欠けても物語の展開がおかしくなってしまいます。子ども達は、担当した役に没頭し、自信を持って演技をすることができていました。



おしゃべりな  
たまごやき  
歌「ちいさな世界」  
～さくら組～



ねこのくにのお客様  
歌「野に咲く  
花のように」  
～ゆり組～

長編の物語を友達みんなと関わりを深めながら工夫したり協力したりして一緒に活動する楽しさを味わうことができたのではないかと思います。

それにしても、2学期の年長さんは、筑女まつり、運動会、バケツ稲の収穫、遠足、竹馬、発表会とたくさんの事にチャレンジしていました。どれも手を抜くことなくチャレンジする姿は素敵でした。



アリババと  
40人のとうぞく  
歌「ぼくらは未来の  
たんけんたい」  
～うめ組～

## 秋ジャガの収穫

年中さんが栽培していた秋ジャガイモを収穫しました。途中カラスの被害に遭いましたが、思った以上の収穫があったようです。土の中から白いジャガイモが現れた時の子どもの歓声は微笑ましいものがありました。良かったですね。



## チクジョに地上絵、出現

ナスカの地上絵ならぬチクジョの地上絵か？実は、年少さんのサーキット場でした。真っすぐやジグザグのコースあり、タイヤや竹の橋、巧技台等の障害物があり…。子ども達は、走ったり回ったり、ケンケンしたり上ったりしながらチャレンジしていました。コースは毎日、変化していたようなので、楽しみながらチャレンジしていたようです。



## 実習、頑張っています!!

年中のりす組を中心に教育実習に来ています。よろしくお祈りします。

◆筑紫女学園大学 人間科学部 人間科学科  
初等教育・保育専攻 4年

◆奥田 彩乃 先生

◆12月6日(月)～

1月21日(金)

※冬休み期間は除く

